

JGHA日本型大型（1ha）モデルハウス実証・支援事業

実証協力生産者の募集のご案内

生産者向け

1ha規模ハウスにより、トマトで年間40t/10a以上の
高収量に挑戦！

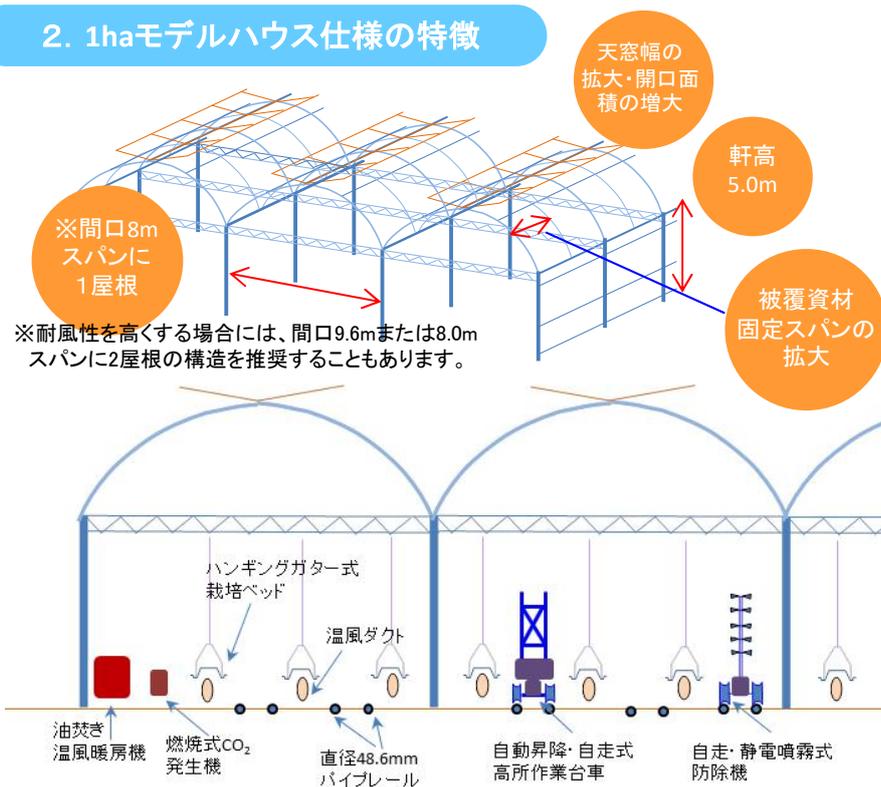
これから1ha規模のハウスを建設して大型経営を進めたいと考えて
いる生産者の皆様の中から、本実証・支援事業にご協力いただける
方を募集いたします。

■当協会ではこのほど、雇用を利用した家族経営において、高い生産性と収益性が期待
できる日本型大型（1ha）モデルハウス仕様を策定しました。本年度より、その仕様
の有効性を実証するための事業を進めていきます（別紙パンフレット参照）。

1. 1haモデルハウス実証・支援事業とは

- 本事業では、実証協力生産者を募集します。実証協力生産者の方には、1ha規模の
ハウスを設置する際に、本モデルハウス仕様に準拠した形で建設していただき、栽
培コンサルタントを依頼して、トマト生産で年間40t/10a以上の高収量に挑戦してい
ただきます。
- 本事業では、3年間の事業実施期間において、栽培コンサルタント経費の一部補助、
栽培管理や運営の改善のための専門家の派遣などの支援等を行います。

2. 1haモデルハウス仕様の特徴



高い採光性の新構
造により、トマトの日
本品種で40t/10a以
上の高い収量が期
待できます。

雇用を活用した作
業体系に必要な装
備を充実させ、作
業の
効率化と安全性を確
保しています。

図1 1haモデルハウス仕様の主な特徴

3. 実証・支援事業の実施体制

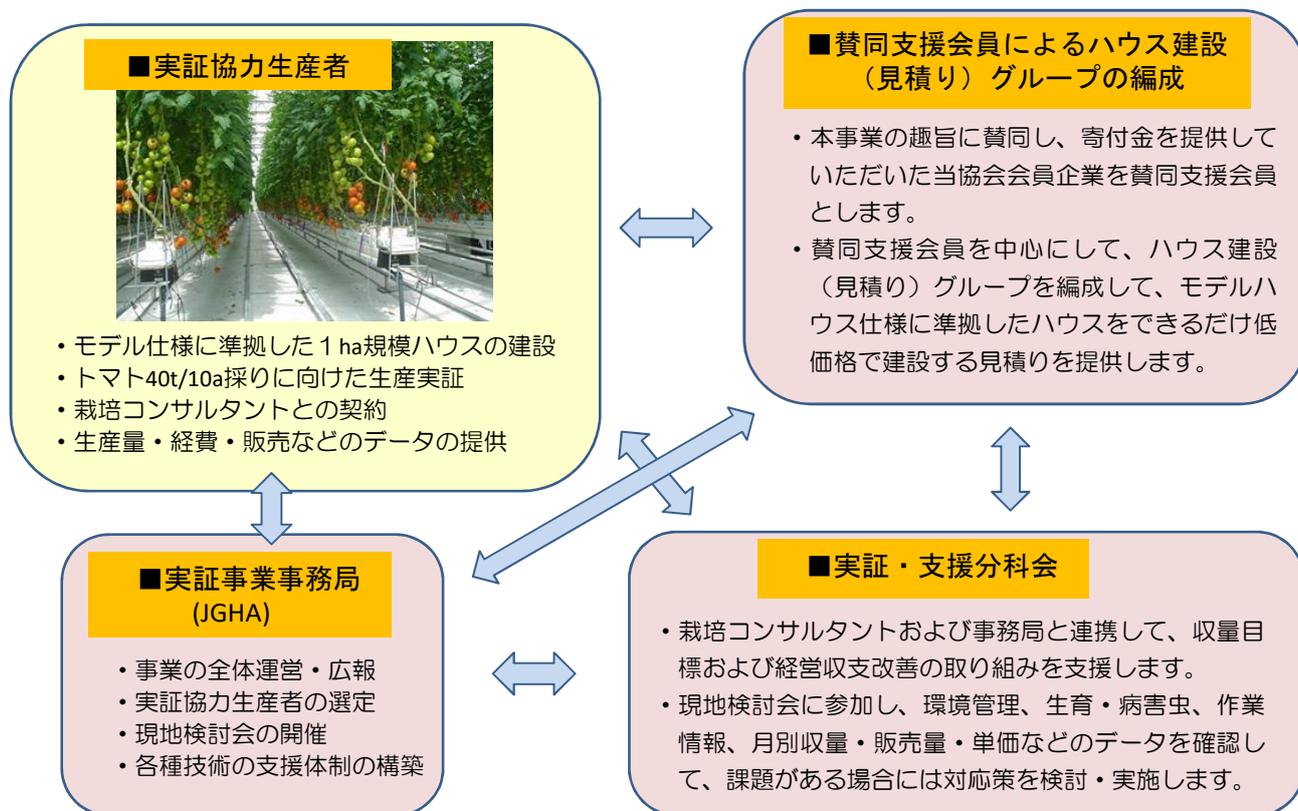


図2 実証・支援事業の運営体制のイメージ

4. 実証協力生産者の募集

- モデル仕様に準拠して1ha規模のハウスをご自身の資金調達(自己資金+補助金や融資など)によって建設し、トマト経営(生産・販売・労務管理)を行っていただける方を募集します。
- 実証協力生産者の要件として、実際に長期に(3年以上)トマトの施設栽培に従事した方もしくは長期(1年以上)の研修を受けられた方(構成員に同様な者がいる場合を含む)を対象とさせていただきます。

5. 実証協力生産者の選定と実施件数

- 事務局は、本実証事業へのご協力を希望する生産者と、建設するハウスの仕様について調整し、合意が整った者の中から、若干数を実証協力生産者として選定します。
- 実証・支援事業の実施期間は、1件あたり3年間を基本とします。
- 実証協力生産者の予定数件として、2019年度から募集してまず1件からスタートし、予算状況に合わせて適宜、増加させていくことを考えております。

6. 実証・支援事業の運営

- 事業実施期間中、事務局および実証・支援分科会は、実証協力生産者からご提供いただいた実証ハウスの管理・実績データに基づいて、課題があればその解決策を提案します。
- 現地検討会の開催、コンサルタントや専門家の派遣指導などにより、栽培管理と経営管理の両面から改善を支援します。
- 実証協力生産者は栽培コンサルタントとの契約を必須といたしますが、その経費の一部を本事業から支援します。

【問い合わせ先】

一般社団法人日本施設園芸協会
 担当: 高市、竹森
 E-mail: takaichi@jgha.com
 Tel 03-3667-1631 FAX 03-3667-1632
 〒103-0004 東京都中央区東日本橋3丁目
 6-17 山一ビル4階